No.471

広報 みぶ

10年 8月

元気よくみこしを担ぐ子どもたち

児童館なつまつり

おみこし ワッショイ！ ワッショイ！

7月18日、児童館、母親クラブ（甫坂賀子会長）主催の児童館なつまつりが児童委員さんや六美第二あけぼの会のおじいちゃん、おばあちゃんの協力を得て行われました。

母親クラブのお母さん方の手作り“おみこし”を、ワッショイ！ワッショイ！の掛け声をかけながら元気よく担いだり、児童委員さんやおじいちゃん、おばあちゃんのお店でヨーヨーやお菓子をつったり、スイカ割りをするなど、子どもたちの楽しいなつまつりが繰り広げられました。

発行　壬生町役場　編集 総務部企画財政課　毎月15日発行　〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号　☎0282-82-1234

ホームヘルプサービス事業

介護や家事援助など私たちが応援します

ホームヘルプサービスをご存じですか。高齢（概ね65歳以上の方）で心身に障害、また痴呆などの方がいらっしゃるご家庭へ、ホームヘルパーが定期的に訪問し、身体介護や家事援助、相談に対する助言などを行う制度です。

町では、現在6人の常勤ホームヘルパーと4人の非常勤ホームヘルパーを配置し、皆さまの要請にお応えしています。なお、平成10年度に47名の方がホームヘルパー養成研修を修了しました。働いたり、介護したりでは家族の負担が増えてきますので、ホームヘルパーを頼むことに対し、世間体などを気にすることなく、お気軽にご相談ください。適性かつ迅速な派遣決定ができる体制を整備しています。

ホームヘルプサービス事業の概要をQ&A方式でご紹介します。

私たちがホームヘルパーです

（在宅介護支援センターにも1名のホームヘルパーがおります）

ホームヘルプサービスQ&A

Q どんなことをしてもらえるのか？

A ホームヘルパーは、次のような仕事をします。

◇身体介護に関すること

＊食事の介助
＊排泄の介助
＊衣類着脱の介助
＊身体の清拭、洗髪
＊通院等の介助
＊その他必要な身体の介助

◇家事援助に関すること

＊調理
＊衣類の洗濯、補修
＊住居等の掃除、整理整頓
＊生活必需品の買い物
＊関係機関との連絡
＊その他必要な家事

◇相談、助言に関することなど

Q 家庭内の秘密は守られますか？

A ホームヘルパーは、家庭を訪問しているので、家庭の状況など個人のプライバシーを知る機会があります。しかし、職務上知りえた秘密は、外に漏らさないことになっておりますので、家庭の状況が他人に漏れることはありません。

Q ホームヘルパーの訪問を頼むには、どこへ申し込みをするのですか？

A 申し込みは、お近くの民生（福祉）委員や在宅介護支援センター、または町民生部福祉課にご連絡ください。本人が希望する援助方法や訪問曜日、訪問の必要性などを検討するために担当職員が事前にお伺いします。

Q ホームヘルプサービスの利用時間をおたずねします？

A ホームヘルパーの時間帯は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分となっていますが、次のような時間外のサービスも行っています。

◇身体介護について

＊月曜日～金曜日
・午前7時～午前8時30分
・午後5時15分～午後7時
＊土曜日
午前8時30分～午後5時15分

◇介護相談

在宅介護支援センターでは、24時間体制で介護相談をお受けしています。

Q 家族がいても来てもらえるのですか？

A 介護は家族だけで担えるものではありません。その一部を専門職にお願いすることで、本人も安心して家で暮らすことができると同時に、生きがいを見つけることもできます。介護している家族も介護の負担が和らぎ、ゆとりを持って本人に接することができます。

ホームヘルプサービスの目的は、介護負担などによって、家族の和がなくならないよう支援することです。

当然、家族のいる方も訪問いたします。

Q 費用はどのくらいかかりますか？

A 壬生町では、現在のところ無料です。

ホームヘルプサービスについての問い合わせは、

＊町民生部福祉課　☎82―1234
＊在宅介護支援センター　☎86―3579
＊壬生町社会福祉協議会　☎82―7899

平成9年度決算状況報告

(社)壬生町シルバー人材センター

(社)壬生町シルバー人材センターは、高齢者が持っている技能や経験を生かしながら働くことによって、生きがいを高め健康な日々を過ごしていただこうと、社会参加を希望する高齢者が集まって組織し、自主的に運営している団体です。

ここに、平成9年度の事業並びに収支決算がまとまりましたので、お知らせします。

会員の状況

平成10年3月31日現在、会員数は163名で前年同期に比べ、33名の増員となっています。

なお、平成10年3月31日現在の壬生町の60歳以上の人口は8,056人で、壬生町シルバー人材センターの加入率は約2%となっています。

☆会員年齢構成

年齢区分	男	女	計	構成比(%)
60歳未満	0	1	1	1
60～64歳	32	10	42	26
65～69歳	18	13	31	19
70～74歳	28	28	56	34
75～79歳	10	10	20	12
80～84歳	5	7	12	7
85歳以上	1	0	1	1
合　計	94	69	163	100

☆最高年齢　男 88歳　女 83歳
☆最低年齢　男 61歳　女 59歳
☆平均年齢　男 69歳　女 71歳
☆全体平均　70歳

事業概要

平成9年度の受託件数は、1,325件で前年に比べ204件増えました。就業延人員は12,883名で月平均1,074名になっています。就業実人員は、142名で会員総数163名に対して87・1%と高い就業率となっています。職種別の受託事業実績は、左表の通りです。

☆職種別受託実績

区　分	受注件数	延人員
技術群	12	224
技能群	467	3,340
事務群	36	195
管理群	26	471
折衝外交群	1	2
一般作業群	767	8,452
サービス群	16	199
社会活動	0	0
福祉家事サービス	12	168
その他サービス	4	31
その他	0	0
合　計	1,325	12,883

刃物研ぎ風景

職種については、技術群では特殊技術として各種自動車の運転（総合公園のロードトレイン）、技能群では、表具・表装作業、植木の剪定作業など、事務群では、一般事務、筆耕・毛筆賞状書きなど、管理群では、施設管理の建物管理など、一般作業群では、清掃・除草作業、農作業補助など、サービス群では、福祉・家事援助サービスなどが平成9年度の主な仕事となっています。

決算概要

平成9年度の当初予算額は、7,081万1千万円でしたが、その後補正予算案を組み、当初に比べ11・6%増の7,904万4,930円になりました。

収入済額は、7,829万2,109円で収入予算額の99・0%にあたります。

また、支出済額は、7,230万1,669円で、支出予算額の91・5%となっています。

詳細については、左表のとおりです。

収入の部　（単位:円:%）

科　目	予算額	収入済額	収入率
受託事業	63,275,930	62,535,127	98.8
独自事業	242,000	223,550	92.4
会費	235,000	247,500	105.3
補助金	11,369,000	11,369,815	100.0
寄付金	1,000	0	0
雑収入	10,000	5,706	57.1
借入金	1,000	0	0
特定預金取崩	1,000	0	0
繰越金	3,910,000	3,910,411	100.0
合　計	79,044,930	78,292,109	99.0

支出の部　（単位:円:%）

科　目	予算額	支出済額	支出率
事業費	61,095,930	60,346,526	98.8
管理費	13,025,000	11,488,143	88.2
固定資産取得支出費	1,000	0	0
借入金返済支出費	1,000	0	0
特定預金支出費	468,000	467,000	99.8
職員退職給与金	1,000	0	0
予備費	4,453,000	0	0
合　計	79,044,930	72,301,669	91.5

(社)壬生町シルバー人材センターでは、会員並びに同センターに任せていただける仕事を募集しています。

詳しくは、

(社)壬生町シルバー人材センター
（壬生町保健福祉センター内）
82—4682　FAX82—4687

へご連絡ください。

第17回全国都市緑化とちぎフェア

町実行委員会を設立

設立総会であいさつする清水町長

平成12年秋に壬生町・宇都宮市を会場に開催される、花と緑の祭典「第17回全国都市緑化とちぎフェア」の、壬生町実行委員会の設立会議と第１回総会が７月22日、壬生中央公民館で行われました。

実行委員会長の清水町長は、「フェアに向けて、道路・公園等の整備を推し進めるほか、ソフト面では、フェアのＰＲと、『夢と活力にあふれた緑園都市みぶ』の創造に向け、町全体が一致団結して、緑化フェアを成功させたい。」と述べました。

役員・委員には、行政機関や関係団体の代表者・役職者、緑化にかかわる団体、学識経験者などが会長の清水町長から委嘱され、緑化フェアの開催に向けて第一歩を踏み出しました。

●愛　　称

マロニエとちぎ緑花祭2000

●開催テーマ

「つなぐ緑　　つくる緑　　こころの緑」

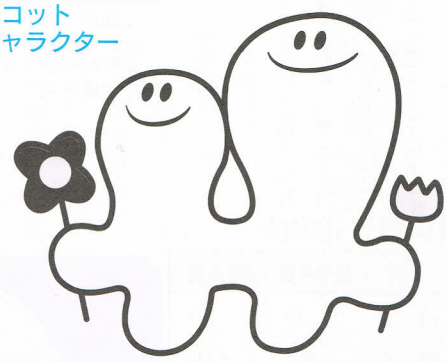
●開催期間

平成12年(2000年)９月９日(土)～11月５日(日)［58日間］

●主　　催

栃木県、宇都宮市、壬生町、(財) 都市緑化基金

マスコット
キャラクター



わたしに名前をつけてください

壬生町身体障害者スポーツ大会

壬生町身体障害者福祉会（田中一男会長）主催の壬生町身体障害者スポーツ大会が7月28日、会員約40名が参加して、長梅雨の晴れ間をぬって町総合運動場で開かれました。

この大会は、栃木県障害者スポーツ協会主催の障害者スポーツ教室を兼ね、一人一人スポーツを通じて体力の維持増進・機能向上、仲間との交流を深め、友情の輪を広げるために毎年行われているものです。

この日は、県障害者スポーツ協会指導員8名のもと、4種目の競技（ビームライフル・ペタンク・フライングディスク・グランドゴルフ）に一人2種目をエントリーし、前半・後半に分かれて熱戦を繰り広げ、さわやかな汗を流し、日頃の運動不足の解消に励みました。

結果は次の通りです。（敬称略）

①ビームライフル
1位 小平テル　2位 野口正明
3位 松本米造

②ペタンク
1位 森けい子　2位 渡辺英雄
3位 朝日昭

③フライングディスク
1位 刀川秀司　2位 田中一男
3位 木村保

④グランドゴルフ
1位 落合元二　2位 細井重雄
3位 浅井安義

ビームライフル競技のようす

みぶチビッコレスリング教室 個人・団体で大活躍

北九州市立総合体育館で、7月24日～26日に行われた第15回全国少年レスリング選手権大会で、みぶチビッコレスリング教室の4人の小学生が優勝・準優勝にかがやきました。

また、個人の総合点数で争う団体の部でも優勝し、大活躍をみせました。（敬称略）

女　子

●小学3年生　33kg級
優　勝　鈴木幸子

●小学6年生　45kg級
優　勝　鈴木七恵

●小学4年生　26kg級
準優勝　川村菜摘

男　子

●小学5年生　36kg級
優　勝　寺内隆史

団　体

●10人以下の部
優　勝　みぶチビッコレスリング教室
鈴木幸子、川村菜摘、鈴木七恵、寺内隆史、川村いのり、川村剛、鈴木由佳

元気になった円宗寺の「ケヤキ」

上稲葉の円宗寺にあるケヤキは、栃木県の天然記念物に指定されているとともに、県の「名木百選」にも選定されるなど、栃木県を代表する名木の一つになっています。

ケヤキは、高さ約45m、幹の太さ約8・5mで樹齢600年以上と推定され、ケヤキとしては県内でも1、2の古木になっています。また、二本のケヤキが合体していることから「夫婦ケヤキ」や「縁結びのケヤキ」として知られています。

しかし、2年程前から枝枯れが目立ち始め、同時に樹木内部も腐食が大きくなり始めていました。このため、昨年、樹木医の高野栄一氏の診断のもとに、所有者の円宗寺（中里晃教住職）では、県並びに町の補助金を受けて樹勢回復作業を行いました。

作業は、枝枯れが始まっていた腐朽部の切除と樹木内部の腐食部分をくりぬき、空洞部にウレタンを充てんするなど、名木の治療を行いました。

治療にあたった高野氏によれば、50年も経てば、樹皮により治療の跡も覆われてくるとのことで、今年も写真のように、ケヤキは緑の葉に覆われ、その見事な姿を見せてくれました。

空洞部にウレタン処置がされていますが、元気に緑の葉に覆われた円宗寺のケヤキ

税の広場

財産の運用と税

預貯金の利子や株式の配当・売却益など財産の運用による所得は、その年中の他の所得と総合して所得税を計算し納税するのが原則です。

しかし、これらの所得の中には非課税となるもの、支払いのときに源泉徴収されて課税関係の終了するもの（源泉分離課税）、確定申告を要しないものなどがあり、また、その課税の方法も様々です。

《利子を受け取ったとき》

預貯金の利子については、非課税制度の適用を受けるものを除いて、原則として一律20％（内5％は地方税）の税率で源泉分離課税されます。

なお、預貯金の非課税制度には、次のようなものがあります。

①お年寄り等のマル優・特別マル優・郵便貯金等（各350万円）
②サラリーマンの財形住宅貯蓄・財形年金貯蓄　（計550万円）
③納税準備預金・納税貯蓄組合預金・こども銀行の預貯金

《配当を受け取ったとき》

株式などの配当については、20％の源泉徴収をされ、確定申告により他の所得と合算する「総合課税」が原則ですが、同一法人から一回に支払いを受ける金額が25万円（年一回決算のものは50万円）未満の場合には、「源泉分離課税の選択申告書」を提出して35％の源泉分離課税を選択することができます。

ただし、発行済株式総数の5％以上を有する株主が受け取るものは、この選択はできません。

《株式等を譲渡したとき》

株式等の譲渡による所得については、他の所得と区分して確定申告で税金を納める「申告分分離課税制度」が採られています。

ただし、上場株式等を証券業者を通じて譲渡した場合には、20％の源泉徴収だけで納税が完了する「源泉分離課税制度」を選択することができます。

《ゴルフ会員権を譲渡したとき》

譲渡所得として総合課税されます。

《割引国債・割引金融債の償還差益》

18％（特定の割引債は16％）の税率で源泉分離課税されます。

《一時払い養老保険《一時払い損害保険の差益》

20％（内5％は地方税）の税率で源泉分離課税されます。

なお、5年を超える保険の差益は、一時所得として総合課税されます。

詳しくは、栃木税務署（☎22-0885）へお問い合わせください。

緑の募金運動（結果報告）

緑の募金運動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆さま方の暖かい善意は、身近な緑化の推進をはじめ、貴重な水資源を確保するための森林整備、地球温暖化防止に必要なみどりの環境を守り育てることなどに使わせていただきます。

◎募 金 額　1,391,349円

◎募金内訳

◇家庭募金　990,600円

◇職場募金　359,026円

内訳
- ＊おもちゃ団地協同組合　32,891円
- ＊カスミ壬生店　845円
- ＊壬生町建設業協同組合　30,000円
- ＊壬生町造園組合　20,000円
- ＊セブンイレブン壬生店　931円
- ＊古河機械金属(株)壬生工場　20,000円
- ＊(株)アーレスティ栃木　13,928円
- ＊(株)星の宮カントリークラブ　6,094円
- ＊壬生郵便局　2,039円
- ＊とちぎコープおもちゃまち店　1,308円
- ＊壬生町役場　154,147円
- ＊獨協医科大学　70,196円
- ＊宮の森カントリークラブ　3,000円
- ＊シンユーストア　3,647円

◇一般募金　渡辺　一男様　5,000円

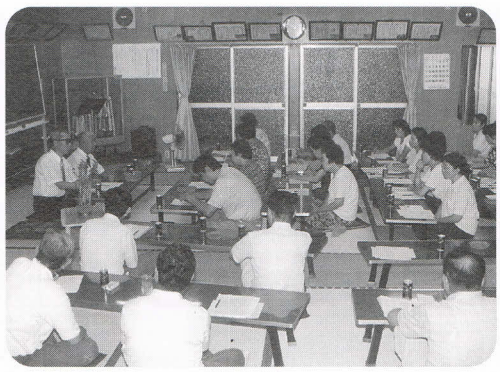
◇街頭募金

藤井レンゲ祭り・県民の日　36,723円

（壬生町緑化推進委員会）

城南自治会

こころの教育 家庭や地域の大人にできることは



心の教育推進モデル地区の指定を受けている城南自治会（佐藤徳一会長）では7月25日、小・中学生を持つお父さん、お母さん、大出壬生小学校長、竹田壬生中学校長や自治会関係者が参加し「子どもの心を育てるために家庭や地域の大人ができることは何か」をテーマに「心の教育」の集いを城南公民館で開きました。

これは、町教育委員会が県の「心の教育推進モデル市町村事業」の指定を受け、5自治会（至宝町南、おもちゃのまち、駅東、上田、城南）において、地域の教育力の向上と子どもの人間性を豊かにすることがねらいで、今後2年間にわたり、様々な事業が推進され、その一つとして行われたものです。

集いでは、大出壬生小学校長から美しい物に感動する心の育成、竹田壬生中学校長から豊かな体験活動を通しての心作りなど、小・中学校で取り組んでいる心の教育の現状が説明された後、「地域の大人ができることは何か」の話し合いに入り、地域即ち親たちのつながりを大切に、子どもたちに声をかけられる体制づくりなどが必要ではないかなど、当事者ならではの様々な意見が交わされました。

うるおいとやすらぎの農村環境を目指し

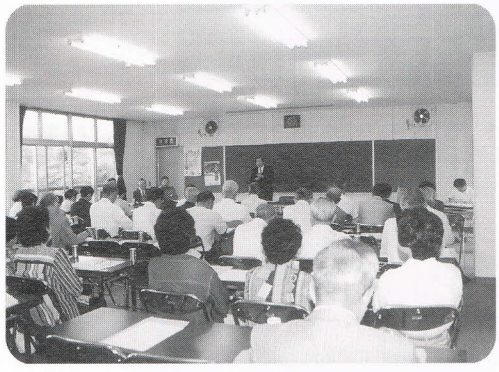
農業・農村の持つ美しい自然や景観、貴重な伝統文化を生かし、誰からも愛される魅力あるふるさとを創造する個性あるむらづくり運動「ふるさとルネッサンス」の一環として、町生活改善クラブの14団体では、農道などを花で飾る花いっぱい運動を展開しています。

これは、地域の快適な環境づくりを目指すとともに、うるおいとやすらぎを実感できる農村環境づくりに取り組むもので、9月には、これらのコンクールも行われます。

7月29日に、北小林生活改善クラブの皆さんの作業を取材しましたが、マリーゴールドなどの花がすでに咲き、この日はジニアや日々草が植えられました。

草取りや肥料管理などもクラブ員の皆さんの手で行われ、まもなく、白や赤、黄色などの花で飾られ、うるおいとやすらぎの農道風景になるでしょう。

壬生町遺族会設立される



旧稲葉・南犬飼両村との合併・統合以前に組織された経緯もあり、今まで南犬飼・稲葉・壬生の3地区に分かれていた町内の戦没者遺族会が、戦後50年を過ぎ、平和への思いを新たにし、団結して運営を行おうと、7月22日に東雲荘で開かれた総会により3地区の遺族会が統合され、「壬生町遺族会」（小田垣英一郎会長）が設立されました。

清水町長、三上義市町慰霊碑管理委員会長らの来賓あいさつの後、会則の議決、役員の選任などの議事が行われ、壬生町遺族会としての活動が始まりました。

参議院議員選挙結果

本町の投票率は54.41%

参議院議員通常選挙が7月12日執行され、公職選挙法の改正に伴う投票時間の延長により、午前7時から午後8時まで、町内19の投票所で栃木県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2つの投票が行われました。

引き続き、午後9時10分から壬生中央公民館中ホールで開票が行われました。本町の投開票状況は、次のとおりです。

なお、投票率は前回の参議院議員選挙より22・51ポイント上がり、54・41%でした。

開票のようす（壬生中央公民館中ホール）

◎栃木県選出議員選挙の投票状況

	男	女	計
当日有権者数	15,131	15,774	30,905
投票者数	8,454	8,361	16,815
棄権者数	6,677	7,413	14,090
投票率	55.87%	53.00%	54.41%

◎比例代表選出議員選挙の投票状況

	男	女	計
当日有権者数	15,131	15,774	30,905
投票者数	8,451	8,364	16,815
棄権者数	6,680	7,410	14,090
投票率	55.85%	53.02%	54.41%

◎栃木県選出議員選挙候補者別得票数

候補者名	党派名	得票数
やなせ　進	民主党	6,465
高橋　いわお	社会民主党	607
上吉原　一天	自由民主党	2,342
矢野　てつろう	自由民主党	4,770
山田　イチロー	青年自由党	219
いなば　たくお	無所属	303
梅木　恒明	自由連合	85
野村　せつ子	日本共産党	1,369

◎比例代表選出議員選挙得票数

政党等の名称	得票数	政党等の名称	得票数
公明	1,451	自由民主党	5,617
第二院クラブ	187	女性党	166
青年自由党	119	自由連合	74
日本共産党	1,445	維新政党・新風	17
社会民主党	803	自由党	1,444
新党さきがけ	156	新社会党	192
民主党	4,346	スポーツ平和党	192

資料館コーナー

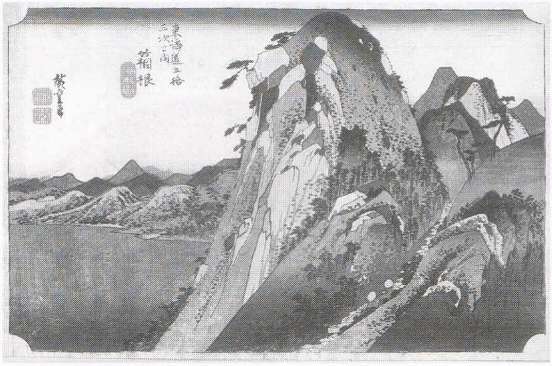
壬生の偉人・義人たち（十四）

学校唱歌の生みの親
鳥居　忱（とりい　まこと）
1853年（嘉永6年）～1917年（大正6年）

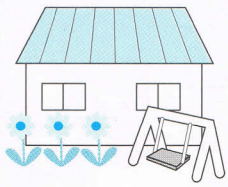
「箱根八里」の作詞者として知られる鳥居忱は、明治の音楽教育界で作詞者、理論家、国文学者として幅広い先駆的な活躍をした人物です。

1880年（明治13年）に音楽取調掛（東京音楽学校の前身）の門をくぐった忱は、1884年（明治17年）頃から唱歌（音楽）の普及のために講演し執筆し、また自ら唱歌会（音楽予備校）を興して積極的な活動を展開しました。忱は、1891年（明治24年）から1931年（大正2年）に依願退職するまでの22年間、東京音楽学校（東京芸術大学音楽学部の前身）の教授として、主に和漢文や詩歌を担当して東京音楽学校生の精神を培い、数多くの作詞を行って、それらを幾度となく同校の演奏会の舞台にのせました。また、《君が代》を含む『祝日大祭日唱歌』の歌詞の選定や唱歌集の編集・出版など、同校の事業に数多くかかわっています。鳥居忱の長年の授業が常に彼自身のたゆまぬ研究に裏付けられていたことは、『古今和歌集』や『方丈記』などの古典文学に関する数冊の著書が何よりの証しです。

なお、忱の歌詞は〈箱根八里〉（作曲：滝廉太郎）、〈ローレライ〉（作曲：ジルヘル）を含む約150を確認していますが、今やわずか〈箱根八里〉によって親しまれているだけですが、今日のわが国の「歌」の根を手繰りよせていけば、どこかで必ず忱の作詞に行き当たるはずです。



町の保育園って こんなところです



NO.2

壬生町立 しもだい保育園

先生紹介
（園児を囲むように右から）

西山先生
蟻生先生
小平調理員
板橋用務員
出井先生
篠原先生
岡田園長

しもだい保育園全景

こんにちは、しもだい保育園です。
私たちの保育園は、地域の方々にお地蔵様の名で親しまれている縄解地蔵の境内に隣接、桜葉の生い茂る参道を通りぬけ子どもたちはやってきます。
園庭には、大きな桜とイチョウの木があり、花の季節には、花吹雪の下、花びらを追いかけたり、砂遊びしたり、夏は、玉ねぎの袋で作った網を持ち、朝から虫取りに夢中、「いたいた」、「シー」、「にげちゃったよ」、蝉やかぶと、とかげ、子どもたちの瞳はキラキラ輝いています。北風が吹くころ、落ち葉を集めての焼き芋大会、「おおきいね」、「なかなかほれないぞ」、「つかれたー」、「やったー、やっとほれたよ」、汗を流しながら、自分たちの手で苗を植え、収穫したサツマイモの味はとってもおいしいです。
豊かな自然と家庭的な雰囲気の中で、のびのびと過ごし、「さようなら」「またあした」、「まってるよー」と、一日が終わります。

しもだい保育園職員一同

保育活動 アルバム

ぼくたちの保育園には、大きな桜の木があるんだよ。春になったら遊びにおいで。

キャーつめたい！ギラギラ
太陽の下で水遊び。楽しいな。

ワッショイ！ワッショイ！みんなハッピ姿にゆかた姿、きまっているでしょ。

みんなでかまくらを作ったんだよ。ちゃんと中に入れるんだから！

どのおイモにしようかな？
今日は焼き芋パーティー

こちょ こちょ こちょ せんせい
くすぐらないでよ

第17回関東ブロック スポーツ少年団軟式野球交流大会

壬生レッド堂々の準優勝

第20回栃木県スポーツ少年団軟式野球交流大会を、持ち前の粘り強さと攻撃力で、見事優勝を果た

壬生レッドチーム

した壬生レッドは、7月31日から8月2日まで、神奈川県相模原市で行われた、第17回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（軟式野球交流大会）に栃木県代表として出場、堂々の準優勝をおさめました。

壬生レッドは、1回戦で東京代表の落合レッドと対戦、県予選と変わらぬ粘り強さと攻撃力で11対7と敗り、決勝へ進出、決勝戦は埼玉代表の加須フライヤーズと対戦、3対3とお互いに譲らず決着がつかず、特別ルールの末2対1で惜しくも優勝を逃しましたが、栃木県代表として、すばらしい活躍を見せました。

県大会優勝の凱旋パレードをする壬生レッド

弓を引く板橋梅治さん

弓道にかける82歳の青春

元町在住の板橋梅治さんの健康法は60年以上も続けている弓道。今年82歳になりますが現役バリバリで、毎週水曜、土曜、日曜日に行われている練習には、所属している壬生町体育協会弓道部の若い人たちに混ざり、練習に励んでいます。

7月12日に野木町で行われた郡民体育祭にも選手として出場、すばらしい活躍を見せました。

白石加奈子さん（壬生町少年剣道教室 壬生小学校5年）全国大会へ

白石加奈子さん（写真中央）
三上師範（左）と父の英明さん（後列）

（財）全日本剣道連盟主催の第16回全日本小・中学生女子個人選抜剣道練成大会・県予選大会が7月11日、小山市の栃木県県南体育館で開催され、本町の白石加奈子さん（壬生町少年剣道教室・壬生小学校5年）が、小学生の部で優勝しました。

加奈子さんは、小学1年より剣道を始め、三上師範（壬生町少年剣道教室）をはじめ、お父さんの英明さんらの指導のもと、熱心に練習に励んでこられました。大会では、初戦から積極的な試合展開により勝ち進み、持ち前の粘り強さと普段の練習の成果を十二分に発揮し、見事優勝を果たしました。

なお、白石さんは、9月13日に佐賀県で開催される全国大会に、栃木県代表として出場、その活躍が期待されます。

元気いっぱいの91歳

万町倖（しあわ）せクラブ（清水　茂会長）では、毎週月曜日に大師町第1公園で、鉄球を標的に目がけて転がすゲーム、「ペタンク」の練習を行なっています。

その中でも、最高齢の高橋ますさん（91歳）は、ペタンクの練習に毎週参加し、他の会員といっしょに体を動かしています。

約700㌘の重さがある鉄球を、コート内に転がる標的の球をめがけて転がしていくのですが、ますさんは、常に安定した高成績をあげてるのか」と驚いています。

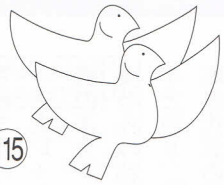
そのほか、クラブのお花見や旅行、カラオケ大会などにも積極的に参加し、長寿社会を元気に過ごしているますさんは、会員たち全員のお手本です。

ペタンクをする高橋ますさん（写真中央）

い広場

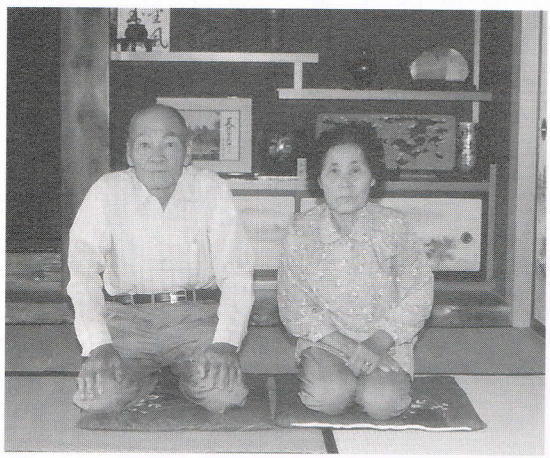
青春スケッチ ⑧⑦

お達者カップル ⑪⑤



鹿島
梁島　定治さん（７５）
　　サヨさん（７７）夫妻

「1週間ぐらい、泊まりがけで湯治に行くのが楽しいですね。」という梁島定治さん。サヨさん夫妻は、温泉旅行にお二人で、また老人クラブの仲間といっしょに出かけるのを楽しみにしています。



壮大な自然に魅かれる

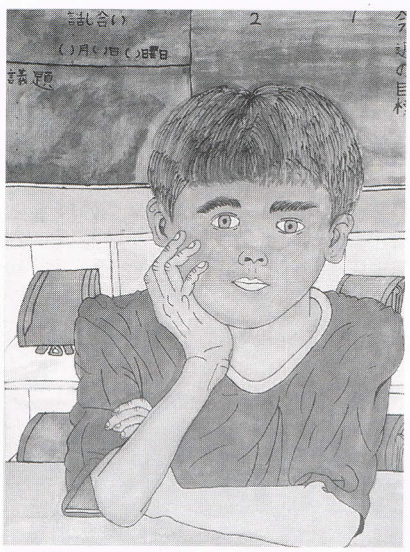
安塚三　　戸叶　順子さん

オーストラリアで珊瑚礁の海に潜り、大自然の魅力にひかれたという順子さんは、それ以来、壮大な自然を見に出かけることが趣味になりました。

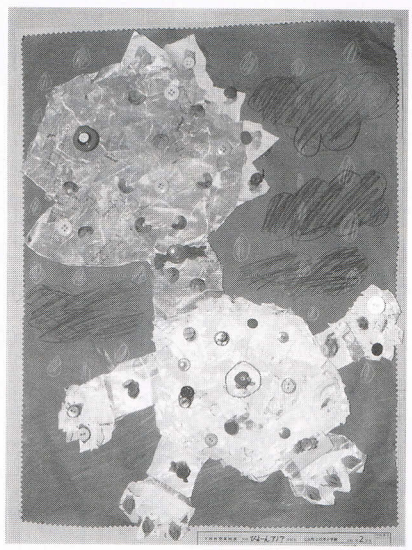
この秋にはアメリカのグランドキャニオンに行き、小型機で空から見学してくる予定だそうです。

「現在習っている英会話に磨きをかけたい。それから、アウトドアを楽しんでみたい」と、日々新しいことにチャレンジする順子さんです。

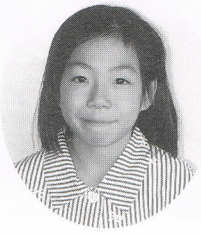
私の作品



「ぼくの友達」
稲葉小学校５年
豊　後　達　也



「びよーんアノア」
稲葉小学校２年
江　田　知奈美



ふれあ

新築なった八幡宮

羽生田地区 八幡宮が完成

羽生田地区の八幡宮の拝殿などが新築され7月18日、関係者多数が出席して落成式が行われました。

同八幡宮は、772年（宝亀2年）に建てられ、1，200年以上の歴史があり、羽生田地区の守護神として崇拝されてきました。

これまで、5回の建て替えが行われ、前回は1892年（明治25年）に改修されましたが、長年の風雪による老朽化から新築されることになりました。新築に当たっては、1995年（平成7年）に各自治会から選出された建設委員により建設委員会が組織され、建設に取り組み、拝殿、神殿、本殿などが完成しました。

この日は、落成のお祝いに町無形文化財の国谷五段囃子のお囃子が流れる中、竣工報告祭や建設記念碑の除幕式などが行われました。

大正11年に生まれた定治さんは、稲葉尋常高等小学校を卒業した後、実家の農業を継ぎました。

大正10年に生まれたサヨさんは、旧吹上村（現在の栃木市）の尋常高等小学校を卒業後、実家の農業を手伝うかたわら、和裁・洋裁を習っていました。

お二人が結婚したのは昭和16年、定治さんが19歳、サヨさんが20歳の時のことでした。

戦争中、定治さんは昭和18年に中国の青島に向かい、山西省で行軍中に終戦の知らせを聞きました。終戦後は翌21年に帰国し、以来お二人で農業を営んできました。

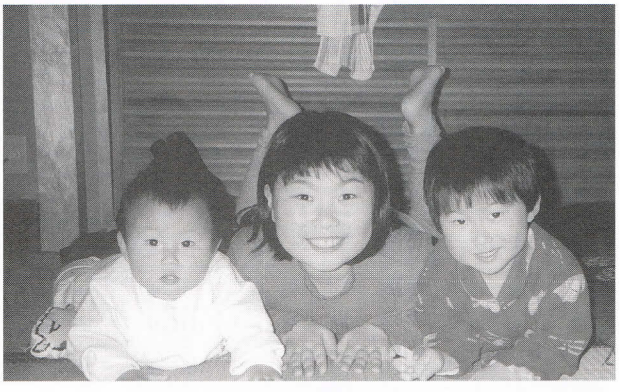
定治さんは、今までに消防団の部長、農業委員、自治会長などをつとめてきましたが、現在は、農業の方も長男夫妻が後を継いだので、ときおり農作業の手伝いをするほかは、ゲートボール、写真などの趣味にうちこんでいます。また、毎晩2合の晩酌を楽しんでいます。サヨさんの趣味は、「友達の家へ行っておしゃべりをすること」だそうです。

「若夫婦がよくやってくれるので、家の事は心配ないです。」と、安心して毎日を過ごすお二人です。

チビッ子アルバム

結衣（ゆい）ちゃん（8か月）・里穂（りほ）ちゃん（3歳）
（父）岩下　宰　さん
（母）〃　明枝さん
（幸町四丁目）

お母さんから一言
我家のかわいいくまちゃん＆うさちゃん。
やんちゃな妹にやさしいお姉ちゃんです。
どうぞ　よろしく。



孝行（たかゆき）ちゃん(1歳)・みどりちゃん(8歳)・かおりちゃん(3歳)
（父）寒河江　洋市さん
（母）〃　和代さん
（おもちゃのまち）

お母さんから一言
三人仲よく　元気でね！

「チビッ子アルバム」コーナーのお子さんを募集しています。ご希望の方は、お子さんの写真と簡単なメッセージを添えて町総務部企画財政課広報広聴係（☎82－1234　内線212）までお送りください。

しもだい保育園

おじいちゃん・おばあちゃんと七夕飾りづくりを楽しむ

7月6日、しもだい保育園で園児がおじいちゃん、おばあちゃんと一緒になって「七夕飾りづくり」に取り組みました。

これは、今年度県の指定を受けた世代間交流事業の一環として、園児のおじいちゃん、おばあちゃんを保育園に招いたもので、この他に運動会、クリスマス会などの招待やしもつけ荘の訪問などが予定されています。

この日は、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒になって作った金や銀の星飾り、折り紙の輪つなぎなどのほか、〝かき氷屋さんや洋服屋さんになりたい〟など、お父さん、お母さんと一緒に考えた将来の夢を書いた短冊を竹に飾り付けました。

商工会婦人部

環境美化活動に汗を流す

壬生町商工会婦人部（林　光代部長）恒例の環境美化活動が7月14日、会員約30名が参加して行われました。

これは同部の奉仕活動並びに環境美化運動の一つとして、毎年行っているもので、この日は、朝5時30分に集合し、黒川東雲橋付近の両岸及び東雲児童公園の花火の燃えかすや空き缶、ゴミなどを拾い美化運動に努めました。

女性ドライバー　クラブ安全運転競技大会

あなたの運転は何点とれますか

町交通安全協会（坂田佐一郎会長）、町女性ドライバークラブ（人見イハ会長）主催の第17回壬生町女性ドライバークラブ安全運転競技大会が7月7日、壬生自動車学校で開かれました。

この大会は、交通事故防止を図るため、道路交通法に定められた通行方法を如何にできるかを競うもので、競技は、MT車、AT車、シルバーの部に分かれ、発進から右・左折、クランク走行、踏切通行などが「運転免許技能試験実施基準」に基づいて審査されました。

自分のための交通安全の実践という意味もあり、選手たちは初心に返って、自動車学校検定員の厳しい審査に挑んでいました。

成　績

《MT車の部》

優　勝　越路　治美（釜ケ渕）

準優勝　星野　陽子（上表町）

《AT車の部》

優　勝　大橋　葉子（東下台）

準優勝　海老沼久子（前宿坪）

《シルバーの部》

優　勝　吉田サク江（上表町）

準優勝　久賀　和代（幸町四丁目）

なお、成績上位者は、8月24日に栃木県南自動車学校で行われる栃木地区女性ドライバークラブ安全運転競技大会に出場します。

入賞者の皆さん

猛暑に負けずゲートとボールをねらう

第9回町長杯ゲートボール大会（主催町ゲートボール協会・渡部和平会長）が7月2日、町内から30チームが出場し、町総合運動場で行われました。

照りつける日射しのなか、和気あいあいのうちにも、勝負どころでは猛暑よりも熱い戦いを展開していました。

結　果

優　勝　　北小林チーム

準優勝　　城東チーム

三　位　　幸四会チーム

式典であいさつする渡辺会長

壬生町家庭婦人バレーボール協会 設立10周年記念式典行われる

壬生町家庭婦人バレーボール協会（渡辺清雄会長）の設立10周年並びに町長杯大会25周年等の記念式典と祝賀会が6月6日、清水町長をはじめ多数の来賓を迎えて行われました。

同協会は、町長杯や体育協会長杯、協会長杯などの大会を通して、それまで外で活躍する機会が少なかったママさんたちの生涯スポーツとしてのバレーボールの普及に努めています。

（敬称略）

総合の部		グロス	ネット
優勝	中川 匡弘	96	64.8
準優勝	鈴木 啓子	75	67.8
3位	橋本 功	92	68.0
4位	山川 久男	80	68.0
5位	鈴木 仁	69	69.0
6位	毛塚 俊照	94	70.0
7位	小田垣忠宏	80	70.4
8位	鈴木 拓男	73	70.6
9位	神長 英幸	90	70.8
10位	安楽 之孝	78	70.8
女子の部		**グロス**	**ネット**
優勝	鈴木 啓子	75	67.8
準優勝	天野 優子	89	74.6
3位	安楽 敬子	87	77.4
4位	佐藤 アイ	88	78.4
5位	石川 靖子	81	81.0
男子グロスの部		**スコア**	
優勝	鈴木 仁	69	
準優勝	鈴木 拓男	73	
3位	板橋 康雄	74	
4位	柏崎 一之	74	
5位	中尾靖一郎	75	
女子グロスの部		**スコア**	
優勝	鈴木 啓子	75	

（写真右から
鈴木さん、中川さん、鈴木さん）

町民ゴルフ大会 腕自慢が集う

第13回壬生町民ゴルフ大会が、6月25日に星の宮カントリー倶楽部で行われ、男子115名、女子10名の、あわせて125名のゴルファーが参加し、腕前を競いました。

入賞者の方々は、左表のとおりです。

夏祭りカメラ散歩

八坂祭（7/7～7/16）

お囃しを奏でる屋台や、力強く、掛け声も勇ましいみこしが練り歩き大勢の人でにぎわいました。

茅の輪くぐり（7/31）

雄琴神社の茅の輪くぐりには、大勢の人が訪れ、茅の輪をくぐって無病息災を祈りました。

納涼祭（7/23.すけがい保育園）

かわいい浴衣を着た園児たちが、先生といっしょになっておみこしや踊りなどを楽しみました。

地蔵祭り（7/18.壬生寺）

園児たちの踊りや「円仁太鼓」などが行われ、大勢の人でにぎわいました。

文芸

文化協会文芸部選

短歌

生垣を刈り居て蛇に逢いとび帰る
不惑を過ぎし大の男が
鈴木佳世子

枇杷の実の親指ほどしか育たねど
季を違えず色づきにけり
秋山 セン

足もとより跳ねて草むらにかくれ
しはめつきり減りし殿様蛙
角田 節子

顎の下剃りのこしあり白き毛が
言いようもなし憂いを秘めて
黒尾 壮

俳句

叱られて泣き寝する児よ雷遠く
山木八重子

状差しにさされしままの団扇哉
鈴木 文二

賽銭箱提げて走るよ祭の子
高山香代子

夏花壇今年も計画だけになり
東海林キミ

ぬいぐるみミュージカル
アリババと40人の盗賊

◎日　時　12月６日(日)　＊13：00開場
　　＊13：30開演
◎会　場　壬生中央公民館大ホール（城址公園ホール）
◎入場料　1,０００円(全自由席)
※入場券は、８月26日(水)から壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、財団法人壬生町施設振興公社事務所（総合公園内）で取り扱います。
◎主　催　財団法人壬生町施設振興公社
◎後　援　壬生町教育委員会
◎問合せ先　壬生中央公民館 ☎82－０１０８

美しいデュエットに
少年少女のハーモニー
ジョイントコンサート

共演：壬生少年少女合唱団

☆日　時　12月13日(日)　＊開場：午後６時
　　＊開演：午後６時30分
☆会　場　壬生中央公民館大ホール（城址公園ホール）
☆入場料　2,０００円（全自由席）
※入場券は、８月26日より、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、財団法人壬生町施設振興公社事務所（総合公園内）で取り扱います。
☆主　催　財団法人壬生町施設振興公社
☆後　援　壬生町教育委員会
☆問合せ先　壬生中央公民館 ☎82-０１０８

寄付

（社会福祉協議会）
（○数字は寄付回数）

金５万円⑯　伏木美佐恵様
金１万５１５円①　つゆ草会 栃木支部様
金７千２９０円①　壬生町立図書館様
（壬生町県民の日記念行事不用本リサイクル市収益金）
金５千円⑩　ダンス木曜会様
金１千円①　匿名様
金３千円⑩　羽生田西部親睦会様
金１万円⑮　㈱県南環境様

平成10年度宝くじ助成事業
行事用テントを購入

町では、まちづくりに関する自治会や地域活動の支援を目的に、行事用テント（13張）を購入しました。

これは、地域づくりの円滑な事業運営と地域の健全な発展を図るために、宝くじの助成を受け購入したもので、まちづくりを目的とした行事や活動にご利用いただけます。

詳しくは、町総務部企画財政課（☎82-1234内線210）へお問い合わせください。

9月の納税等

●国民健康保険税（3期）
●国民年金（9月分）
（納期限9月30日）

納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。お早めに納付しましょう。

まちのうごき

8月1日現在

総人口	40,030人	（　8）
男	19,752人	（　16）
女	20,278人	（△8）
世帯数	12,781世帯	（　10）

（　）内は前月比